

平成27年10月16日

三原市立久井中学校

校長 西田 光也

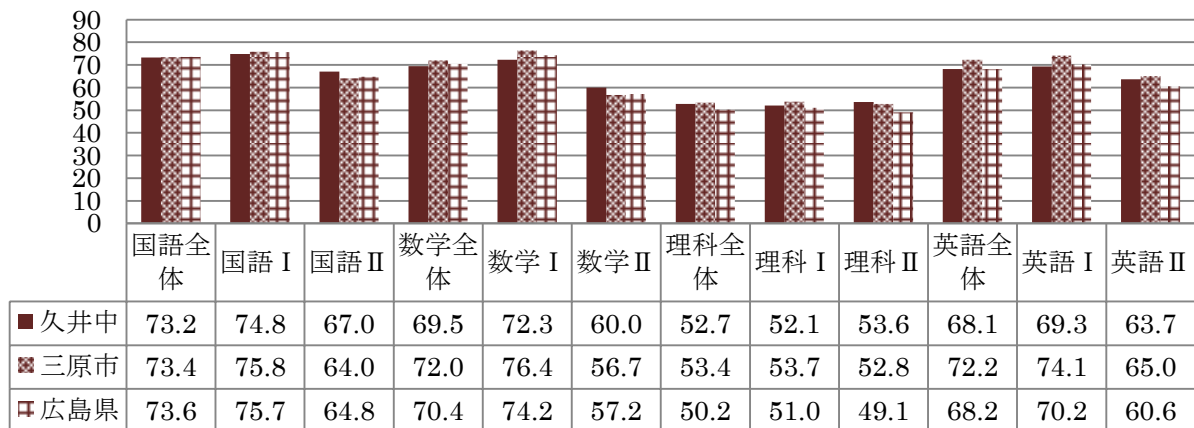
広島県「基礎・基本」定着状況調査結果, 全国学力・学習状況調査結果

中学校2年生が6月9日(火)に行った「基礎・基本」定着状況調査と, 中学校3年生が4月21日(火)に行った全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。

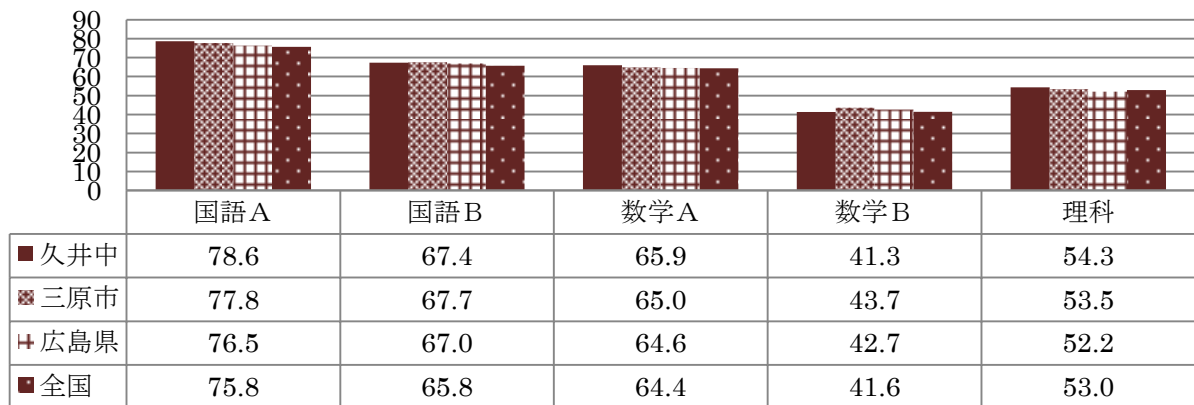
どの学校もこれらの調査結果をもとに授業改善を図っています。

	「基礎・基本」定着状況調査(中2)				全国学力・学習状況調査(中3)				
	国語	数学	理科	英語	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
本校通過率	73.2	69.5	52.7	68.1	78.6	67.4	65.9	41.3	54.3
三原市通過率	73.4	72.0	53.4	72.2	77.8	67.7	65.0	43.7	53.5
広島県通過率	73.6	70.4	50.2	68.2	76.5	67.0	64.6	42.7	52.2
全国通過率	/				75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
県との差	-0.4	-0.9	+2.5	-0.1	+2.1	+0.4	+1.3	-1.4	+2.1

平成27年度「基礎・基本」定着状況調査(中学校第2学年)



平成27年度 全国学力・学習状況調査(中学校第3学年)



国語

《 重点課題としてあげられるもの 》

- 【基】・書くことの通過率が県平均よりも7.2ポイント低い。(通過率 48.2%)
 - ・読むことの領域も県平均より0.5ポイント低い。(通過率 53.6%)
- 【全】・語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う。(通過率 77.4%)
 - ・単語の類別について理解する。(通過率 22.6%)



《 今後の工夫・改善 》

- ・主語・述語の関係など、文の係り受け、前後の文のつながり方などに注意させながら、文章を書かせ、推敲させる。
- ・敬語については、具体的な場面を設定して使用できるように練習する。単語の類別については、該当の問題を復習し、類似問題を解かせる。

数学

《 重点課題としてあげられるもの 》

- 【基】・資料の活用の領域において、中央値の意味についての問題 (通過率 14.3%)
 - ・比例のグラフの理解についての問題 (通過率 32.1%)
- 【全】・証明の必要性と意味を理解する問題 (通過率 16.1%)

《 今後の工夫・改善 》

- ・図や表を作成させ、情報を整理させた上で用語の意味などを理解させる。
- ・式の持つ意味やグラフの特性を理解させ、問題解決への道筋に見通しを持たせる。
- ・図形等の証明では、仮定と結論を明確にするために、アンダーライン囲み学習を取り入れて、思考させ、記号で正しく表現させる。



理科

《 重点課題としてあげられるもの 》

- 【基】・指定された言葉を使って、圧力に関わる身近な現象を証明する。(通過率 14.3%)
 - ・観察・実験の方法や留意点を答える。(通過率 17.9%)
- 【全】・音の高さが高くなった根拠として正しいものを選ぶ。(通過率 19.4%)



《 今後の工夫・改善 》

- ・重要な語句を説明したときに、その意味を説明できるように、自分で文章で記述することを反復する。
- ・観察・実験をするときに、生徒が方法を考えたり、予想を立てたりできるようにする。
- ・観察・実験を効果的に行うために、目的の確認を徹底する。また、方法を考えること、結果から考察することに重点を置いて指導を行う。

英語

《 重点課題としてあげられるもの 》

- 【基】・「会話の内容の理解と質問への適切な応答」(聞くこと)に課題がある。(通過率25%)
- ・「自分の考えや気持ちなどが正しく相手に伝わるように話す」(話すこと)に課題がある。(通過率21.4%)

《 今後の工夫・改善 》

- ・聞くことを書くことと関連づけるための演習を継続して行う。
- ・授業の中で既習事項をもとにした生徒同士の対話場面を増やし、相手に自分の考えを伝える力をつけさせる指導を継続させる。

すべての学習活動において

- 正しく的確に読み取らせるために、大切なところにアンダーラインを引き、キーワードに○をつけさせる。
- 定期試験において、文章で記述させる問題をできるだけ出題させる。
- ドリル学習、小テスト等を効果的に行う。
- 「パターン化」「視覚化」「作業化」を重視し、授業内容がよくわかるように工夫する。

生活と学習に関わる調査から

《 重点課題としてあげられるもの 》

- 【基】・「自分のよさが、まわりから認められていると思う」という肯定的評価が低い。(35.7%)
- 【全】・「教科で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思うか」という質問に対する肯定的評価が、国語、数学、理科ともに低い。

《 今後の工夫・改善 》

- ・学活で、自分自身を振り返る取組をすすめる。自分の特性を理解し、良い点をさらに伸ばす意識を高める。
- ・学習内容が、日常生活や将来の仕事とどのようなかかわりがあるのかを示したり考えさせたりする。